

川村毅新作 群集音楽劇

「大市民」

作・演出 川村 毅

音楽 久米大作

2010年3月16日（火）－22日（月・祝）吉祥寺シアター

2010年／30周年記念事業 第一弾

<CAST（50音順）>

秋山エリサ、伊澤 勉、石村みか、市川 梢、伊藤公一、井上和也、井上聡子、
井上裕朗、上田康文、大山法哲、岡田さやか、岡田めぐみ、沖田 乱、笠木 誠、
金松彩夏、河合杏奈、黄々野エチカ、小寺悠介、清水さと、関 洋甫、高橋宙無、
武田優子、中村 崇、夏川永聖、新倉 優、西田 薫、橋本美和、
浜田紗栄、柊アリス、星 奈美、森 耕平、柳生照美、吉川綾美

※ キャストプロフィールはホームページに掲載しています



TFACTORY

ティーファクトリー

160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-12-405 tel. 03-3344-3005 fax. 03-3344-3051

info@tfactory.jp

<http://www.tfactory.jp>

大市民

庶民とも小市民とも違い、民衆でも大衆でもない、それがいまのワタシたち。するとワタシたちって何者？

2010 年は、ティーファクトリーの前身「第三エロチカ」の旗揚げから 30 年、川村毅 20 歳の劇作家デビューから 30 年となります。

節目となるこの年の第一弾、初心にかえて「一緒にこの作品創るひと集まろうー」というチームで、新作「大市民」を創ろうと思いました。

公募によるワークショップオーディションには老若男女 60 余名の参加をいただきました。これは役柄があってそれに相応しい俳優を選ぶというものではなく、参加者一人一人が持ち寄ったイメージに喚起されて、現在の「大市民」像を川村毅が描こうというものです。

その中から川村が劇作のイメージを抱いた 33 人の出演者に向けて、一人一人に宛書きをします。出演者は、生まれたての大学生から、小劇場で活躍の面々、かつて東京キッドブラザースでアメリカツアーに参加して以来約 30 年ぶりの舞台出演の方まで、キャリアもキャラクターもさまざま。映像俳優、歌手、ダンサー、モデル、身体パフォーマーもいます。

資本主義のほころびが明らかになりつつある現在、ワタシたちは何者か、ワタシたちはどう生きるべきか？…出演者全員のエネルギーで、ドタバタ・カワムラワールド・エンタテインメントを創り上げます。

音楽は、09 年「路上 3」でクルト・ヴァイルを彷彿とさせる、芝居にぴったりの歌を作曲した久米大作。彼の演劇的な音楽が、より一層この群衆劇を盛り上げます。

こんな時代だからこそ、刹那なる演劇的な舞台を！
楽しくてちょっと苦味の利いたひと時を！

川村毅と、劇作家カンパニー・ティーファクトリーの新たなる冒険、是非皆様にご覧いただきたく、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「大市民」作・演出 川村 毅

<STAFF>

音楽 …久米大作

美術・衣裳 …小松主税 照明 …佐々木真喜子／ファクター 音響 …原島正治

舞台監督 …村田 明 宣伝美術 …マッチアンドカンパニー

製作 …平井佳子/ティーファクトリー

協力 …3D、TPT、クリオネ、ノックアウト、POP、イマジネーション、bebe⇄ビビ、クィーンビー、エフ・スピリット、フラッシュアップ、チャリカルキ、SpaceBe（順不同）

<公演日程>

2010年3月16日(火)～22日(月・祝)

開演：

3/16(火)19:00

3/17(水)19:00

3/18(木)15:00&19:00

3/19(金)19:00

3/20(土)14:00&18:00

3/21(日)14:00&18:00

3/22(月・祝)15:00

<会場> 吉祥寺シアター tel.0422-22-0911

JR 中央線・京王井の頭線吉祥寺駅北口徒歩5分

<料金・全席指定>

一般 ¥4800 学生割引 ¥3500(主催のみ取扱い)

<前売り開始> 1月16日(土)

<チケット取扱>

-ティーファクトリーオンラインチケット

<http://www.tfactory.jp/> (パソコン) <http://www.tfactory.jp/m/> (携帯)

ティーファクトリー tel.03-3344-3005 fax.03-3344-3051

-電子チケットぴあ tel.0570-02-9999 (Pコード 400-932) <http://pia.jp/t/>

-イープラス <http://eplus.jp> (PC・携帯共通)

2010年／30周年記念事業（予定）ティーファクトリー

■「大市民」

新作・群集音楽劇

3月16日-22日 吉祥寺シアター

■「新宿八犬伝 第五巻 -犬街の夜-」

川村毅初期代表作シリーズ、「第一巻-犬の誕生-」（1985年度第30回岸田國士戯曲賞受賞作品）から25年ぶりの新作。

9月25日-10月17日

横浜～ 国内巡演。各地と協同して創ります。

10月21日-28日 新宿FACE（歌舞伎町、元グランドキャバレー）

■早稲田演劇博物館展「解散記念展／第三エロチカの30年」（仮称）

2010年9月～2011年2月

資料展示、トークイベント、初期未出版戯曲リーディングなど計画中

■記録誌「第三エロチカの時代」出版予定

スタッフ・キャスト他上演記録、チラシ、舞台写真などをまとめるとともに、一劇団の記録にとどまらず、80-90年代小劇場の時代を検証しこれからの演劇に生かす資料としたいと考えています。

1980年11月川村毅を主宰に、当時明治大学演劇研究部の学生を中心に旗揚げした第三エロチカ。2002年劇団制にとらわれない舞台創りを目指してプロデュースカンパニー・ティーファクトリーを設立、第三エロチカはその中の劇団として位置づけてきましたが、この一連の30周年事業をもって、第三エロチカは正式に解散いたします。